

あなたのアイデアで 環境に「適応」して 暮らしを守れ

国内外で自然災害等の気候変動への
適応が求められています。

2030年以降の将来社会の担い手である
若い世代から気候変動適応への
取組やアイデアを広く募集します。

✓ 優秀な取組やアイデアには
環境省中部環境局長賞を授与します。
2027年3月に表彰式および協賛企業を含めた交流会を実施予定

応募資格

18歳以上25歳以下の大学生、大学院生、
専門学校生及び社会人
※専攻・職種等は不問
※個人またはグループでの応募可

応募方法



詳細はこちら

気候変動の適応に関する
オリジナルな取組やアイデア
をポスター1枚にまとめて
提出してください。

募集期間
2026年

9/1^火 ▶ 11/30^月

必着

協賛

アート金属工業株式会社/株式会社アイシン/株式会社あいち銀行/愛知ダイハツ株式会社/井村屋株式会社/株式会社ウェストボックス/株式会社ATグループ/株式会社FDS/株式会社おやつカンパニー/新東工業株式会社/株式会社大丸松坂屋百貨店/一般社団法人炭素会計アドバイザー協会/中部電力株式会社/株式会社テクノ中部/株式会社デンソー/東邦ガス株式会社/豊田通商株式会社/中日本高速道路株式会社/ノリタケ株式会社/株式会社福井銀行/ブラザー工業株式会社/北陸電力株式会社/株式会社マクニカ/三井住友信託銀行株式会社/株式会社Mizkan

気候変動適応中部広域協議会事務局 chubu_adplatform@spacia.jp

(株)都市研究所スペースア 浅野 / (株)長大名古屋支社 國井 TEL: 052-242-3262 (都市研究所スペースア内)

主催 環境省中部環境局

地球沸騰化時代の生き方改革 Let's adapt! 適応しよう!

気候変動適応とは？

夏の暑さで体調を崩したり、電力需給が逼迫したり、大雨による河川の氾濫がニュースになるなど、気候変動の影響を身近に感じる機会も増えてきました。

地球温暖化の対策には、その原因物質である温室効果ガス排出量を削減するための「緩和」と、気候変動の影響を軽減したり、順応して快適に暮らすための「適応」があります。

「気候変動適応」は、気候変動から自身や大事な人を守るため、これからも心地よく過ごすために必要なアクションです。

Lifestyle adaptation

ライフスタイルの適応

日常的な暑さ対策や服の選び方は、環境への負荷を減らす小さな一歩。災害への備えも、特別なことではなく習慣にしていく時代です。少しずつでも自分らしい適応のかたちを見つけていきましょう。

- ◎猛暑でも快適に暮らそう
- ◎サステナブルファッションを取り入れよう
- ◎防災ノウハウを身につけよう
- ◎防災グッズを揃えよう



Dietary adaptation

食の適応

作物や魚の育つ場所や収穫量が変化し、今のような食卓を維持できなくなるかもしれません。一方、日本では国民一人当たり毎日おにぎり1個分の食品が捨てられています。限られた食材をムダにせず、多様な食を取り入れることが、これからの食を守る第一歩です。

- ◎食の選択肢を増やそう
- ◎食品ロスを減らそう



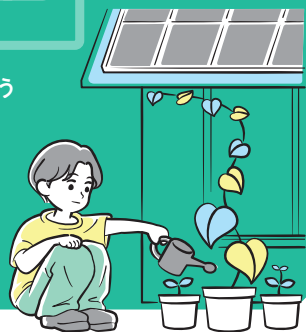
適応アクションの具体例

Housing adaptation

住まいの適応

猛暑や停電、水不足のリスクが重なる今、暮らしの中での備えが欠かせません。断熱・節電・蓄電や観葉植物の活用で、快適さと安心、エコを両立できます。災害に強い住まいづくりを、日常から始めましょう。

- ◎エネルギーを効率よく使おう
- ◎限りある水を大切に使う
- ◎おうち緑化しよう
- ◎災害に強い家で暮らしを守ろう



Sports & leisure adaptation

スポーツ・レジャーの適応

外で過ごす時間にも、気温や湿度、環境の変化が影響するようになりました。安全に楽しむためには、体温管理や暑さ対策、虫よけなどの備えが欠かせません。自然の変化に合わせて、レジャーや旅のスタイルも少しずつ進化しています。視点を変えれば、もっと新しい楽しみ方が見えてきます。

- ◎運動に最適な環境を選ぼう
- ◎運動時にクーリングをしよう
- ◎感染症予防のために虫よけ対策をしよう
- ◎新しい旅の魅力に出会おう



環境省の所管法人である国立研究開発法人国立環境研究所では、気候変動適応に関する様々な情報を発信しています。
サイトをチェックして、アイデアの参考にしてください。

